

令和元年度 第2回 医療・介護・住まい部会
(田川市地域包括ケアシステム推進協議会)

令和2年2月7日(金) 18:00～

田川市役所別館 1階 A会議室

1 開会

2 部会長挨拶

3 議事

- (1) 「医療と介護の情報共有の仕組みづくり」について・・・・・・・・・・ [別紙1、資料1]
- (2) 「多職種連携のための場づくり」について・・・・・・・・・・ [別紙1、資料2～3]
- (3) 「住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進」について・・・・・・・・・・ [別紙1]
- (4) 「高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備」について・・・・ [別紙1、資料4]
- (5) その他

4 閉会

次回 令和2年8月頃開催予定

医療・介護・住まい部会の平成30年度実績及び令和元年度実績(予定)

◎ 高齢者が住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスが受けられる。

事業の柱		在宅医療・介護の提供		高齢者の居住確保					
事業		医療と介護の情報共有の仕組みづくり		多職種連携のための場づくり		住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進		高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備	
担当課		保健福祉課福祉政策係 高齢障害課高齢介護係		高齢障害課高齢介護係		建築住宅課住宅政策係		高齢障害課高齢介護係 建築住宅課住宅政策係	
平成30年度 実績		<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡県地域医療構想調整会議(H30年度第1回、第2回)に参加 これまでの取組状況及び地域医療構想の推進に係る今後の進め方などについて協議。 <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時情報提供書(簡易版)の作成及び提供 退院時等連携会議(10月)において入院時情報提供書(案)について意見を聴取。その後、提供先施設、事業所等(市内37施設)へ意見を聴取し、完成。完成版を該当施設に郵送及び田川市ホームページへ掲載した。 入退院時連携窓口一覧の作成について 市内7病院における連携窓口の役割及び連絡先等を確認し、一覧表を作成。一覧表は田川市地域包括支援センターを通じ、ケアマネジャー等へ配布。 <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議 年3回(6月10月2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> H30年3月作成の「入退院時連携マニュアル」配布と周知 入退院時連携マニュアル活用状況の把握及び推進 医療介護診療報酬改定及び連携加算についての情報共有及び現状把握 地域医療連携パスの紹介、連携事例の共有 在宅医療介護連携指標の検討 <p>○医療・介護関係者間の情報共有の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> とびうめネット活用推進に向けた情報共有・意見交換 在宅医療・介護連携に関する研修会 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川地区在宅医療介護連携協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護推進研修会 中田川ブロック会議「キーパーソン確保について」 <p>○ケアカフェたがわ 参加190人</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回「ACPについて」 第2回「死生観を考える」 第3回「カード方式で学ぶ臨床倫理①」 第4回「カード方式で学ぶ臨床倫理②」 <p>○田川市地域ケア座談会 参加82人 (夏吉区・城山区・市立図書館・大黒町)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般住宅のバリアフリー化率向上のため、計画として35件のリフォーム助成を見込んでいたが、30件の実績であった。 <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅のバリアフリー化は「田川市住宅マスタープラン」の下位計画に位置付けられる田川市市営住宅管理戸数削減計画のなかでバリアフリー化率の向上を検討した。 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○施設等の現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービス事業所において、新規指定及び指定更新(6年に1回)に係る現地調査を実施。(計5件 うち入所系:グループホームの更新 1件) <p>○田川市の介護施設等の利用状況調査 (平成30年12月1日現在)を実施。</p> <p>【建築住宅課】</p> <p>○高齢者向け賃貸住宅の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市が運営する公営住宅の建替えの普及による高齢者向け賃貸住宅の供給拡大の施策を検討した。 				
	令和元年度 実績概要	<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年9月26日 第24回地域医療構想に関するWG(厚労省) ⇒公立・公的医療機関等の具体的な対応方針の集計結果が示される。 ⇒公立・公的医療機関等の高度急性期又は急性期病床に係る部分の診療実績の分析結果が示される。 ⇒具体的な対応方針について、再検証が必要として再編統合を検討するよう求める 424公立・公的医療機関名を公表(福岡県13病院:うち筑豊地区は飯塚市立病院、総合せき損センター、嘉麻赤十字病院、飯塚嘉穂病院、川崎町立病院) 令和元年10月 地域医療構想に関するブロック別意見交換会(全国7会場) 令和元年11月 令和元年度第1回田川区域地域医療構想調整会議 令和2年1月 厚労省から都道府県に「具体的な対応方針の再検証等」について通知 ⇒再検証対象医療機関は、調整会議の中で医療機能等について説明をし、都道府県は具体的な対応方針の妥当性について確認すること。 <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時情報提供書(簡易版)を配布した提供先施設、事業所等(市内37施設)において、その後の活用状況を調査するためアンケートを実施した。 市立病院への聞き取り調査について 患者相談室長及び医療連携室長へ、入院時情報提供書(簡易版)の受取処理及び今後の活用について聞き取りを行った。 <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議 年3回(6月10月1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーション連絡協議会が新たに参加 入退院時連携マニュアルのホームページ掲載 入退院時連携マニュアルの活用地域拡大検討 医療介護診療報酬改定及び連携加算についての情報共有及び現状把握 入退院時連携指標の共有、課題抽出 要因分析による入退院時連携推進の課題検討 介護保険加算データによる分析・課題検討 <p>○医療・介護関係者間の情報共有の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> とびうめネット活用推進に向けた情報共有・意見交換 在宅医療・介護連携に関する研修会 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川地区在宅医療介護連携協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護推進研修会 中田川ブロック会議「誤嚥性肺炎患者の再発防止について」 <p>○ケアカフェたがわ 参加170人(令和2.1.31現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の参加 第1回「人生会議」 第2回「家族が語る在宅介護看取りのプロセス」 第3回「地域で見守る認知症について」 第4回「地域事例で臨床倫理」(予定) <p>○田川市地域ケア座談会 参加46人(令和2.1.31現在) (西平松区・星美台区)(予定:社協)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅リフォーム助成事業の市民に周知拡大するため、約100世帯にチラシのポスティングを実施した。 <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化に取り組まなければならない老朽化市営住宅については、現在策定中の田川市市営住宅管理戸数削減計画の中で、建替えをエレベーター付高層住宅で実施することにより計画的にバリアフリー化率が向上する事とした。 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川市の介護施設等に係る利用状況調査 (令和元年12月1日現在)を実施。</p> <p>○施設整備の方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険施設の整備については、福岡県高齢者保健福祉計画の中で施設整備量を計画し、計画期間の3年間で整備していく。 令和2年度末までに次期計画である「福岡県高齢者保健福祉計画(第9次)」及び「福岡県介護保険広域連合介護保険事業計画(第8期)」を策定することから、福岡県による施設整備意向調査で田川市の施設整備に係る方向性を示す。 <p>【建築住宅課】</p> <p>○高齢者向け賃貸住宅の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の課題となっている老朽化市営住宅の対策を田川市市営住宅管理戸数削減計画により、老朽化市営住宅の非現地建替えによるコンパクトシティの実現やバリアフリー化等の方策により公営住宅の高齢者対応住宅の増加を見込める計画とした。 				
事業報告	<p>【保健福祉課】</p> <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時の情報提供書(簡易版)の活用状況について(資料1) 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○ケアカフェたがわのご案内(チラシ)(資料2)</p> <p>○座談会案内(チラシ)(資料3)</p>	<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 合併浄化槽の補助事業にあわせ住宅リフォーム助成の枠を拡充したが、現状は少ない件数で推移しており6割程度の実績になる見込みである。 <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度末に田川市市営住宅管理戸数削減計画が策定でき公表できる見込みである。 	<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川市の介護施設等に係る利用状況調査結果 (令和元年12月1日現在)(資料4)</p> <p>【建築住宅課】</p> <p>○市営住宅への取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度末に田川市市営住宅管理戸数削減計画が策定でき公表できる見込みである。 					

入院時情報提供書（簡易版）の活用状況について

1 入院時情報提供書（簡易版）の活用状況に関するアンケート結果について

(1) 実施概要

- ア 対象者：昨年度に本様式を配布した市内入所系（居住系）37施設
- イ 実施方法：郵送後、ファックス又はメールで回収
- ウ 実施期間：令和元年12月2日～12月27日
- エ 回答数：37施設中20施設

(2) 情報提供書の使用状況（回答20施設）

- ア 簡易版を使用している・・・・・・・・・・ 3施設
 - ・看護サマリーを今まで用いていたが、簡易的で使用しやすい。
 - ・退院時や医療介護連絡に役立っている。
 - ・公式な内容のため安心して使用できる。
- イ 現在は簡易版を使用していないが、今後使用を検討したい・・・・・・・・ 4施設
 - ・一枚に集約できている良い書式だと思うので、今後活用を検討したい。
 - ・医療機関から求めがあれば活用すると思う。
 - ・今後はしっかり利用していきたい。
 - ・共通の書式を使用することには賛成であり、今後、簡易版の活用を前向きに検討したい。
- ウ 既存様式で十分なため、簡易版は使用していない・・・・・・・・ 13施設
 - ・入院先によって確認される内容が違う。
 - ・施設作成書類と口頭で伝えているが、不具合はない。
 - ・入院自体が頻繁にないこともあり、周知ができていない。また、病院側からも求められたことがなく、口頭での情報提供となっている。

2 田川市立病院への聞き取り調査について

(1) 実施概要

ア 相手方：患者相談室長、医療連携室長

イ 実施日：令和2年1月28日（火）

(2) 聞き取り調査結果

ア 入院時情報提供書（簡易版）の受取処理について

- ・施設の担当者やケアマネが病棟へ持参し、ナースステーションの看護師が受け取っている。なお、救急の場合は親族又は施設から聞き取りを行っている。
- ・用紙はファイルに綴じて使用している。必要部分は後日電子カルテへ入力し、医師、看護師及びコメディカルで共有する。

イ 入院時情報提供書（簡易版）の今後の活用について

- ・患者情報はどんな形（サマリー、口頭）で来てもよいが、簡易版のようなチェック方式の書面が望ましく、読み取りの負担が少なくて良い。
- ・様式を持たないため口頭による情報提供を行う施設もあるので、簡易版を使ってもらえると助かる。

ケア・カフェたがわのご案内

ケア・カフェの令和元年度は、医療者・介護者・福祉者に加え地域住民の皆様と「顔の見える関係作り」と自分の住んでいる地域の医療介護について自由に意見交換していきます。

5～6人のグループに分かれてテーマに沿った会話を楽しみ、いろいろな意見を持ち帰ることを目的にしています。

●年間スケジュール

テーマ：地域事例を使ってみんなで語り合おう！～自分の思いを伝えよう！～

月	日	内容	講師	対象	担当
6月	19日 (水) 18時半 ～20時半	「人生会議」について	田川市医師会 副会長 岡部浩司氏 福岡県立大学 看護学部長 尾形由起子	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川 薬剤師会
9月	20日 (金) 18時半 ～20時半	地域で在宅看取りま で・・・今昔 (田川地区編)	ゆらら訪問 看護ステーション 梶原信子氏 事例提供ご家族 入口紀子氏	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川地区 訪問看護 ステーション 連絡協議会
12月	18日 (水) 18時半 ～20時半	認知症の方とその家族 の事例 (仮)	みさき病院長 田中 清貴氏	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	福岡県 介護支援専門員 協会
3月	15日 (日) 9時半 ～12時半	臨床倫理 「地域事例を通して」 カード方式で検討	琉球大学附属病院 地域医療部 臨床倫理士 金城 隆展氏	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川地区 PTOTST連 絡協議会

*気軽に参加、お問合せください。

●主催 田川市・福岡県立大学

●申し込み・問い合わせ

〒825-8501 田川市中央町 1-1

田川市 市民生活部 高齢障害課 高齢介護係 (福岡・平緒)

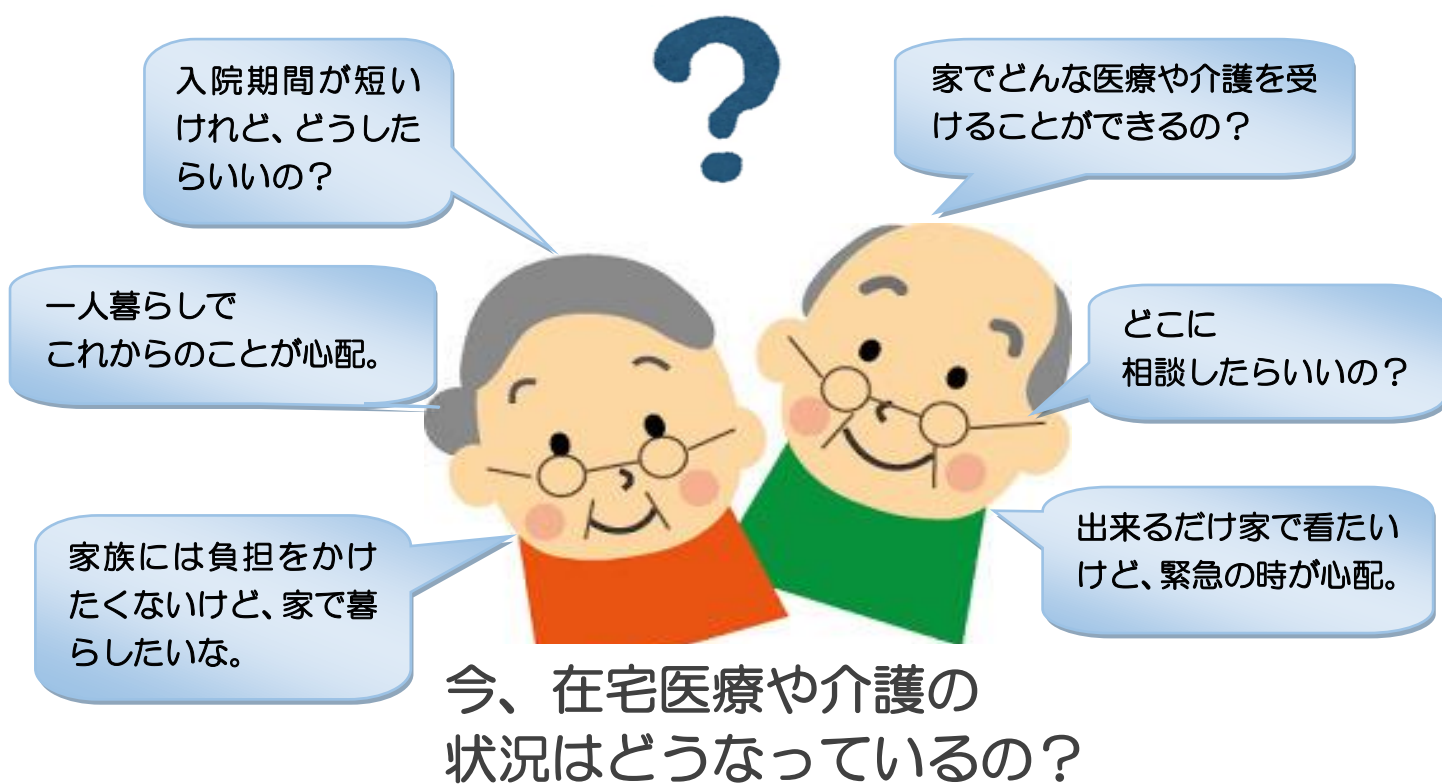
☎ 0947-85-7129 FAX 0947-42-2000



令和元年度 田川市在宅ケア座談会の開催地区等の募集！

あなたの地域で人生会議してみませんか

～もしもに備えて～
自分らしく生きるために



福岡県立大学看護学部の尾形由起子教授や看護師、ケアマネジャーなどと一緒に、これからの自分の生き方や在宅ケアについてみなさんと語りあいませんか。

座談会形式です。

*問い合わせ先

田川市 市民生活部 高齢障害課 高齢介護係（福岡 平緒）

☎：0947-85-7129 FAX：0947-42-2000

介護保険施設等（入所施設）

令和元年12月1日現在

施設区分		介護保険サービス	福岡県高齢者保健福祉計画整備量管理	指定等 関係機関		市内施設数	定員数	入所人員	入所人員の内訳（現住所）		入所率
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） ※定員30人以上		介護保険	意向調査 有	県（介護保険課）	指定	4	260人	255人	市内 150人	市外 105人	98.1%
地域密着	地域密着型介護老人福祉施設（地域密着型特別養護老人ホーム） ※定員29人以下	介護保険	意向調査 有	保険者（広域・市）	指定	0	-	-	-	-	-
介護老人保健施設（老人保健施設）		介護保険	意向調査 有	県（介護保険課）	指定	3	280人	247人	市内 127人	市外 120人	88.2%
介護医療院		介護保険	意向調査 有	県（介護保険課）	指定	0	-	-	-	-	-
介護療養型医療施設（療養型病床群等）		介護保険	/	県（介護保険課）	指定	1	8人	8人	市内 4人	市外 4人	100.0%
地域密着	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	介護保険	意向調査 有	保険者（広域・市）	指定	11	162人	145人	市内 131人	市外 14人	89.5%
養護老人ホーム		/	意向調査 有	県（介護保険課）	指定	1	50人	38人	市内 35人	市外 3人	76.0%
軽費老人ホーム		/	意向調査 有	県（介護保険課）	指定	1	30人	30人	市内 25人	市外 5人	100.0%

介護保険施設等（入所施設）（施設名）

○介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

単位：人

No.	施設名	住所	定員
1	特別養護老人ホーム 寿楽園	田川市伊加利平原2091番地8	100
2	特別養護老人ホーム ことぶき園	田川市伊田431-1	50
3	特別養護老人ホーム むつみ園	田川市夏吉36-4	50
4	ユニット型介護老人福祉施設 春のおとずれ	田川市伊加利2047-3	60

○介護老人保健施設（老人保健施設）

No.	施設名	住所	定員
1	介護老人保健施設 あげぼの荘	田川市夏吉46番地	100
2	介護老人保健施設 明寿苑	田川市川宮1569番地の2	100
3	介護老人保健施設 サンドリーム 田川	田川市伊加利2047-4	80

○介護療養型医療施設（療養型病床群等）

No.	施設名	住所	定員
1	医療法人田中医院	田川市春日町1番7号	8

○認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

No.	施設名	住所	定員
1	グループホーム 見立	田川市弓削田3251番地	9
2	グループホーム めぐみの里	田川市夏吉364番地	18
3	グループホーム サンホーム	田川市川宮1711番地29	18
4	いきいきハウス日吉町	田川市糺2264番地1	9
5	医療法人吉峯医院 グループホーム日の出	田川市新町24番24号	18
6	グループホーム 夏吉園	田川市夏吉3614番地の1	18
7	グループホーム やすらぎ	田川市伊田426番地	18
8	グループホーム 愛の里 白寿荘	田川市奈良1534番地の31	18
9	グループホーム 心笑み 伊田	田川市伊田3764-1	9
10	グループホーム 愛ほーむ	田川市夏吉334番15	18
11	グループホーム 老花家	田川市伊田2585番地4	9

○養護老人ホーム

No.	施設名	住所	定員
1	シントラスト夢美苑	田川市川宮1567-8	50

○軽費老人ホーム（ケアハウス）

No.	施設名	住所	定員
1	ジョイハート	田川市大字奈良1529-55	30

その他の高齢者向け住宅

令和元年12月1日現在

施設区分		介護保険サービス	福岡県高齢者保健福祉計画にて整備量管理	指定等	関係機関	市内施設数	定員数	入居人員	入所人員の内訳 (現住所)		入居率
有料老人ホーム	介護付			県 (介護保険課)	届出	2	90人	83人	市内	52人	92.2%
								市外	31人		
	住宅型			県 (介護保険課)	届出	17	457人	418人	市内	313人	91.5%
								市外	105人		
	健康型			県 (介護保険課)	届出	0	-	-	-	-	-
	サービス付き高齢者向け住宅			県 (住宅計画課)	登録	1	100人	95人	市内	74人	95.0%
								市外	21人		
	高齢者向け優良賃貸住宅			県 (住宅計画課)	認定(終了)	4	231人	204人	市内	176人	88.3%
								市外	28人		
	シルバーハウジング			国土交通省 厚生労働省	届出	0	-	-	-	-	-

その他の高齢者向け住宅（施設名）

○介護付有料老人ホーム（県介護保険課届出分）

単位：人

No.	施設名	住所	定員
1	アットホームこころ	田川市大字夏吉417-3	30
2	さわやか田川館	田川市大字伊田393-1	60

○住宅型有料老人ホーム（県介護保険課届出分）

No.	施設名	住所	定員
1	コレクティブハウス「めぐみ」	田川市大字夏吉263番地11	14
2	住宅型有料老人ホームぱらだいす	田川市大字夏吉3062番地の1	20
3	住宅型有料老人ホームレッシェルン	田川市大字川宮664番地	33
4	住宅型有料老人ホームきらぼし	田川市大字弓削田117-1	40
5	サニーサイド	田川市大字伊加利2140-8	14
6	住宅型有料老人ホームまごころ	田川市伊田4849番地1	18
7	いきいきハウスレジデンス	田川市大字糺2265番地1	18
8	日の出荘	田川市大字伊田491-1	22
9	第2日の出荘	田川市大字伊田487-1	20
10	住宅型有料老人ホームケアタウンあいあい田川	田川市大字糺2085-10	89
11	後藤寺サクラ園	田川市丸山町1番4号	45
12	かながわ苑	田川市大字夏吉1785-1	36
13	サンプレイス暖家の丘	田川市大字位登113番地1	50
14	高齢者住宅縁むすび	田川市大字伊田2892-3	10
15	みまもり荘 慈愛	田川市大字位登1774番地1	5
16	高齢者住宅 えにし	田川市大字伊田2793-1	11
17	住宅型有料老人ホーム みつばち	田川市大字奈良1539-4	12

○サービス付高齢者向け住宅

No.	施設名	住所	定員
1	サンフェロー暖家の丘	田川市大字糺824番地20	100

○地域優良賃貸住宅（高齢者型）

No.	施設名	住所	定員
1	かながわ苑	田川市大字夏吉1785番地1	36
2	後藤寺サクラ園	田川市丸山町1番4号	45
3	サンプレイス暖家の丘	田川市大字位登113番地1	50
4	サンフェロー暖家の丘	田川市大字糺824番地20	100